

電気専門用語集 No.22 回転機[改正]

回転機電気専門用語標準特別委員会

委員長 山崎 克巳

幹事 宮川 家導

電気専門用語集 No.22 回転機を改正・発行した。この電気専門用語集 No.22 は、電気に関する学術・技術の論文、図書、規格、カタログなどの文書、講演、会議などにおいて、情報、思考、或いは意志の正確で迅速な伝達を図るために、電気工学の専門分野ごとに適当な部門を選び、そこでの専門用語を標準化し、一義的な定義を与えることを目的として作成された用語集のうち、回転機に関するものである。

電気専門用語集 No.22 は、電気用語標準特別委員会の下に設けられた回転機用語小委員会（主査 宮地邦夫）にて1990年3月に初めて制定され、30年改正されずに経過していた。

旧用語集は、IECのIEV(International Electrotechnical Vocabulary)の第411章 Rotating Machineryを規範として取り上げ、学術用語集(電気工学編)の中から用語を追加選定することから作業が開始され、電気学会 電気規格調査会による回転機関係の標準規格(JEC-37 誘導機, JEC-54 直流機, JEC-114 同期機, JEC-146 回転電気機械一般)で用いられている呼び名を第一順位として選び、上記の規格にない用語に対しては第二順位として電気工学ハンドブック及び電気学会の電気講座の呼び名によっている。

その後、国際規格ではIEV 411 (IEC 60050-411)の改訂がされており、国内では2010年以降、回転機関係の標準規格の改正が行われ、JEC-2100 回転電気機械一般, JEC-2110 誘導機, JEC-2120 直流機, JEC-2130 同期機, JEC-2140 圧延用交流可変速電動機 の体系に変更された。

そのため、2018年1月より電気一般部会 電気専門用語標準化委員会 回転機電気専門用語標準特別委員会を設立し、改正作業を進めてきた。

旧用語集の改正に際しては、改正された各回転機関係標準規格の内容を用語集に反映した。また、使用されていない用語、誤用を招くおそれのある用語、技術的に適

当でない用語などを整理し、英語の欄の近くにあり読みにくいローマ字表記を止め、ひらがな表記とするなど、利便性も考慮して、改正を行った。

旧用語集からの主な改正点は、次のとおりである。

(1) 旧用語集にない用語で、IEV 411にある用語について、一般用語であるもの（改めて用語集で定義する必要がないもの）、日本で使用される場合の定義が異なるもの、日本ではあまり使用されないものなどを除いて、新規採録した。採録に際しては、IEV 411に記載されている英語は参考としたが、日本語については日本国内で一般的に使用されている用語を優先した。

(2) 旧用語集の用語の中で、意味が重複している用語については、あまり使用されないものは削除し、必要に応じて、備考に記載した。また、ほぼ同じ定義で用いられている別の用語がある場合には、備考にその用語を記載した。

(3) 現在はあまり使用されていない用語は、削除するか、現在使用されている用語に改正した。

(4) 使用、定格、保護方式及び冷却方式の用語及び定義は、最新のJEC-2100 回転電気機械一般及びIEC 60034 Rotating electrical machines シリーズを参考に改正した。また、用語に相当する記号を、最新のJEC-2100及びIEC 60034を参考に備考に記載した。

(5) IEV 411-54 Excitation system and field winding characteristicsを参考にして、5.4 励磁装置 の箇条を追加した。

回転機電気専門用語標準特別委員会の構成は、委員長、幹事のほか、委員の阿曾 俊幸、雨森 史郎、上野 貴博、小野寺 隆、杉本 健一、仙波 章臣、松岡 孝一、森田 登、渡邊 賢司、鹿山 透、谷口 治人の各氏（途中退任含む）にも参画いただいた。ご協力に心から感謝申し上げます。